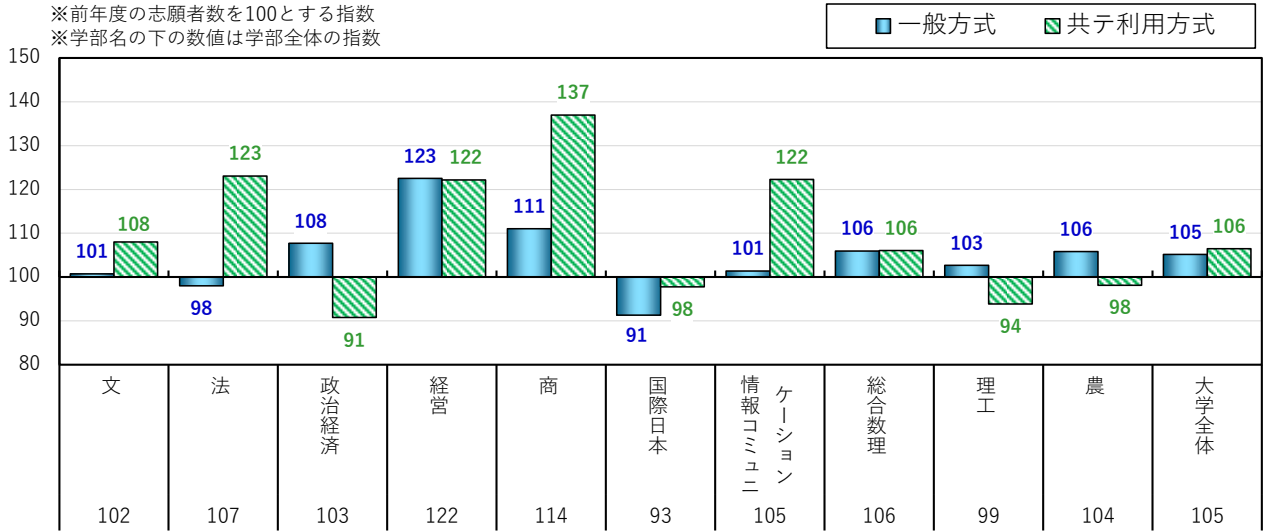


明治大：大学全体では2年連続やや増加、志願者数も2年連続10万人超え 一般：+3,930人 共テ：+1,686人



主な入試変更点 募集人員：情報コミュニケーション<一般・学部別>392人→372人
農(農芸化)<一般・学部別>：90人→84人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、5,616人(105)の2年連続やや増加。志願者数は108,042人で2年連続10万人を上回った。学部別では、経営(122)は大幅増加、商(114)は増加。法(107)、総合数理(106)、情報コミュニケーション(105)、農(104)はやや増加。一方で、国際日本(93)はやや減少。方式別では、一般方式は3,930人(105)の2年連続やや増加で、志願者数は4年ぶりに8万人を上回った。共通テスト利用方式は、1,686人(106)のやや増加。

<一般方式>

- 文(101)は、微増で4年ぶりに志願者数は1万人を上回った。学科・専攻別では、14専攻中8専攻が増加。(文/英米文学)(126)は前年度減少の反動で大幅増加、(文/文芸メディア)(108)、(心理社会/哲学)(108)はいずれも2年連続増加、(史学地理/西洋史学)(108)は増加。一方で、(史学地理/地理学)(75)、(文/フランス文学)(82)はいずれも前年度激増の反動で大幅減少、(史学地理/考古学)(86)、(文/ドイツ文学)(88)はいずれも前年度大幅増加の反動で減少、(史学地理/日本史学)(91)は減少。
- 法(98)は、2年連続増加の反動は小さく微減に留まった。方式別では、<全学部統一>(112)は2年連続増加。一方で、<学部別>(91)は減少。
- 政治経済(108)は、2年連続増加。学科別では、(政治)(117)は2年連続減少の反動で大幅増加、(経済)(112)は2年連続増加。一方で、(地域行政)(72)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 経営(123)は、大幅増加で2年連続増加。方式別では、<全学部統一3科目>(167)、<全学部統一英語4技能>(130)、<学部別3科目>(118)はいずれも大幅増加。一方で、<学部別英語4技能>(95)は2年連続減少。
- 商(111)は、3年連続減少の反動で増加。方式別では、全ての方式で増加し、<学部別>(112)は増加、<全学部統一>(110)は2年連続増加、<学部別英語4技能>(103)はやや増加。
- 国際日本(91)は、2年連続増加の反動で減少。方式別では、全ての方式で減少し、<学部別英語4技能>(81)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、<全学部統一英語4技能>(87)、<全学部統一3科目>(91)はいずれも減少、<学部別3科目>(100)は微減で前年度並。
- 情報コミュニケーション(101)は、微増で3年連続増加。方式別では、<全学部統一>(108)は2年連続増加。一方で、<学部別>(100)は前年度並だが募集人員が5%減少で、志願倍率は12.5倍→13.1倍にアップ。
- 総合数理(106)は、2年連続やや増加。学科別では、3学科とも増加で、(先端メディアサイエンス)(112)は2年連続減少の反動で増加、(現象数理)(102)、(ネットワークデザイン)(102)はいずれも微増。
- 理工(103)は、2年連続やや増加。学科・専攻別では、9学科・専攻中6学科・専攻が増加。(数学)(123)は4年連続減少の反動で大幅増加、(機械情報工)(120)は大幅増加で2年連続増加、(電気電子生命/生命理工学)(120)は大幅増加、(情報科学)(111)は系統への高い人気もあり増加、(応用化)(109)、(物理)(108)はいずれも2年連続増加。一方で、(電気電子生命/電気電子工学)(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(建築)(92)は減少。
- 農(106)は、系統への高い人気を反映して、前年度の大幅増加に引き続きやや増加。学科別では、(生命科学)(123)は3年連続減少の反動で大幅増加。(農芸化)(102)は微増、特に<学部別>(109)は募集人員が7%減少にもかかわらず増加で志願倍率は9.5倍→11.1倍にアップ。(農)(101)は微増だが3年連続増加。一方で、(食料環境政策)(96)は前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。

<共通テスト利用方式>

- 文(108)は、前年度の微増に引き続き増加。学科・専攻別では、14学科中10学科が増加。(史学地理/アジア史)(185)は6年連続減少の反動で激増、(文/英米文学)(153)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(文/ドイツ文学)(143)は2年連続大幅増加、(心理社会/現代社会学)(138)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(史学地理/西洋史学)(133)は3年連続減少の反動で大幅増加、(心理社会/哲学)(120)は大幅増加で2年連続増加、(心理社会/臨床心理学)(116)は2年連続大幅増加。一方で、(史学地理/考古学)(55)は前年度激増の反動で大幅減少、(史学地理/地理学)(60)は前年度倍増以上の反動で大幅減少。
- 法(123)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。

- 政治経済(91)**は、減少。学科別では、3学科とも減少で、(地域行政)(65)は前年度大幅増加の反動で大幅減少し、2020年度以降前年度の反動による極端な増減が継続。(政治)(90)は減少で3年連続減少、(経済)(93)はやや減少。
- 経営(122)**は、系統への人気回復もあって大幅増加。
- 商(137)**は、3年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 国際日本(98)**は、前年度大幅増加の反動はなく微減。
- 情報コミュニケーション(122)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。前年度の反動による増減が継続。
- 総合数理(106)**は、やや増加。学科別では、(先端メディアサイエンス)(119)は大幅増加で2年連続増加、(現象数理)(108)は2年連続増加。一方で、(ネットワークデザイン)(83)は2年連続大幅減少。
- 理工(94)**は、やや減少。学科・専攻別では、9学科・専攻中5学科・専攻が増加。(機械情報工)(107)は2年連続減少の反動は小さくやや増加、(物理)(105)はやや増加で2年連続増加。一方で、(電気電子生命/電気電子工学)(66)は前年度大幅増加の反動で大幅減少し、2019年度以降前年度の反動による極端な増減が継続。
- 農(98)**は、微減だが5年連続減少。志願者数は2,000人を下回った。学科別では、(生命科学)(123)は4年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(食料環境政策)(68)は2年連続増加の反動で大幅減少し、志願者数は400人を下回った。